

# 抗菌薬予防投与早見表

勤医協中央病院 医療関連感染対策マニュアル 2014.5

## 抗菌薬の選択

心臓血管外科、整形外科、下部消化管以外の一般外科、泌尿器科	セファゾリン、スルバシリン、リントシン、バンコマイシン
下部消化管手術	セフメタゾール、スルバシリン、リントシン
MRSA感染率が高い状況での人工物手術など	バンコマイシン

## 投与量と投与間隔

抗菌薬	1回の投与量	術中投与間隔（時間）			術後投与間隔（時間）		
		50 < CCr	10 ≤ CCr ≤ 50	CCr < 10	50 < CCr	10 ≤ CCr ≤ 50	CCr < 10
CEZ（セファゾリン）	1-2g	3-4	5-6	12-24	8	12	24-48
CMZ（セフメタゾール）	1-2g	3-4	5-6	12-24	12	24	48
VCM（バンコマイシン）	1g	6-12	24-48	48-96	12	24-96	48-96
SBT/ABPC（スルバシリン）	1.5-3g	3-4	4-6	12	6	8-12	24
CLDM（リントシン）	300-600mg	3-4			8		

体重50kg以上で1回投与量を多い方の量にする。または一律中間の投与量でも良い。  
手術時間が3時間以内の場合は、抗菌薬の追加投与は通常不要。

## 投与方法

VCMはワッサー20mL＋生食100mLに溶解して入室2時間前から投与開始し、1時間かけて投与。  
VCM以外の抗菌薬は生食100mLに溶解して入室後に投与開始し、皮切までの間に投与を終了する。  
VCM以外の抗菌薬は、生食20mLに溶解して皮切前にボラス投与しても良い。